

## 年度初めの保護者会の開催

～ご参加ありがとうございました～

4月26日(金)、今年度最初の保護者会を開催しました。1年生にとっては、初めての授業参観です。教室をのぞくと、ひらがなの「あ」の学習のようです。黒板には、大きな「あ」の文字と、とめ・はらいなど、書くときに気をつける箇所が記されています。先生から書き方を教えてもらった子どもたちは、「あ」の文字をプリントに書いて練習しています。私もこれまで1年生にひらがなを教えたことがあります。「あ」は、線の向きや曲がり方、はらいなど、書くときに気をつける部分がたくさんあり、1年生にとって難しい字です。子どもたちの背後におうちの人たちが立ち、身をかかめながら、わが子が書く文字を見つめています。この時間、参観に来られたおうちの方にも学習に参加していただいたようです。

ひらがなを習い始めた1年生。鉛筆の持ち方にもやっと慣れてきたころです。そんなわが子が「あ」を懸命に書く様子を、おうちの



方がやさしい眼差しで見つめています。そして、「四角(の枠) いっぱいに書こう」「もうちょっと「しゅーっ」と書けたらいいね」と、時折声をかけています。「くるっしよう」と声をかけられた子は、その声かけに応えるように、「あ」の最後の部分をくるっとまるく書こうとしています。おうちの方は、わが子の書いた文字を見て、「いいね!」と、がんばりを褒めています。子どもも満足そうです。字を書くときの子どもの目は真剣で、上手に書けるようになりたいという気持ちがひしひしと伝わってきます。おうちの方の応援もあって、どの子もきちんと「あ」が書けたようです。立派ながんばり1年生と見守る保護者の姿が印象的でした。

他の学年も、新しい先生との授業となりました。子どもたちが落ち着いて学習に取り組む姿をご覧になり、保護者の皆様も安心されたことと思います。



この1年間、学校教育目標にありますように、“進んで考え行動できる大田っ子”へとさらにワンランクアップした姿をめざし、職員一同、チームワークよく支え合いながら努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



## 楽しくそして仲睦まじく・・・

～心の距離がぎゅっと縮まった迎える会～

5月1日(水)、「白鬚田原神社の清掃」と「るるパークでの歓迎遠足」を予定していましたが、あいにくの雨のため、校内遠足となりました。

初めは、体育館で新1年生を迎える会を行いました。この会では、3つのゲームを6年生の子どもたちが準備してくれていました。

「あつまれ島ゲーム」でのことです。これは、仲良し班の子どもたち全員が新聞紙の上に足がはみ出ないように乗るゲームです。途中で班代表の子と進行係の子がじゃんけんをし、班代表がじゃんけんにかけてしまうと新聞紙をたたむこととなり、乗る面積が狭くなってしまいます。ある班は、じゃんけんをする度に新聞紙の面積が狭くなっています。周りで見つめ



ていた我々は、「全員乗るのはもう無理ではないか・・・」とっていると、なんと低学年を高学年が背負う作戦を思いつき、見事に全員が新聞紙の上に乗ることができました。

ゲームの最後は、進行係を除きこの日参加できた14名全員が1枚の新聞紙に乗ってみるチャレンジをすることになりました。悪戦苦闘の結果、かなり難しそうだったので、進行係が「新聞紙を1.5枚分にします」と告げます。みんな慎重に新聞紙に乗り始め



ました。端の子は、バランスを崩しそうになりながらもなんとか耐えています。あと、もうちょっと・・・。足元を見ると、新聞紙からはみ出ている足は見当たりません。進行係が「クリアです!!」と告げると、みんなで大拍手。何度も挑戦し、とうとう成功を手にすることができました。気持ちを一つにし、喜びをみんなで分かち合った瞬間でした。